

芝園小学校及び芝園中学校
設計・建設・維持管理事業

審査講評

平成 17 年 12 月

富山市 PFI 事業者選定委員会

(芝園小学校及び芝園中学校設計・建設・維持管理事業)

「芝園小学校及び芝園中学校設計・建設・維持管理事業」に係る審査の結果を、次のとおり公表します。

平成 17 年 12 月 28 日

富山市 PFI 事業者選定委員会
(芝園小学校及び芝園中学校設計・建設・維持管理事業)

委員長	尾 島 俊 雄
委 員	東 博 幸
	大 島 哲 夫
	金 岡 ト モ コ
	中 村 和 之
	柳 井 雅 也

芝園小学校及び芝園中学校設計・建設・維持管理事業
審査講評
目 次

1. 事業者選定の体制.....	1
2. 審査結果.....	1
2.1 基礎項目審査.....	1
2.2 加点項目審査.....	1
2.3 総合評価.....	2
3. 審査結果の総評.....	3
添付資料 個別講評.....	4

1. 事業者選定の体制

総合評価一般競争入札方式を実施するにあたり学識経験者等で構成する「芝園小学校及び芝園中学校設計・建設・維持管理事業 事業者選定委員会」(以下「事業者選定委員会」)により、入札参加者から提出された入札提出書類の審査を行い、優秀提案を選定した。

選定委員会の構成は、以下のとおりである。

委員長	尾島俊雄（早稲田大学理工学部教授）
委員	東博幸（弁護士）
委員	大島哲夫（旧富山市前教育長）
委員	金岡トモコ（富山短期大学名誉教授）
委員	中村和之（富山大学経済学部教授）
委員	柳井雅也（東北学院大学教養学部教授）

2. 審査結果

2.1 基礎項目審査

入札参加者の提案内容が、落札者決定基準「別紙 1 基礎審査項目の評価基準」に挙げる基礎審査項目を充足しているかについて審査を行い、入札参加者のすべてについて基礎審査項目を充足していることを確認した。

2.2 加点項目審査

(1) 審査方法

基礎項目審査において適格とみなされた提案について、事業者選定委員会において以下に示す加点審査項目について加点基準に応じて得点（加点）を付与し加点項目審査を行った。

【加点審査項目】

加点審査項目	配点
事業計画全般に関する事項	70
設計業務に関する事項	350
建設業務に関する事項	70
維持管理業務に関する事項	140
入札者独自の提案に関する事項	70
合計	700

【加点基準】

	評価水準	加点比率
A	特に優れている	100%
B	AとCの中間程度	75%
C	優れている	50%
D	CとEの中間程度	25%
E	優れている点はない	0%

(2) 性能評価点の算定結果

前項の審査基準に基づく審査結果を以下に示す。

加点審査項目	配点	各グループの得点					
		A	B	C	D	E	F
事業計画全般に関する事項	70	53.75	58.75	51.25	52.50	36.25	17.50
設計業務に関する事項	350	325.25	236.75	186.50	174.75	135.50	195.00
建設業務に関する事項	70	70.00	45.00	15.00	10.00	60.00	17.50
維持管理業務に関する事項	140	125.00	100.00	82.50	90.00	77.50	35.00
入札者独自の提案に関する事項	70	52.50	52.50	46.25	23.75	58.75	28.75
合計（性能評価点）	700	626.50	493.00	381.50	351.00	368.00	293.75

各グループの個別講評は、添付資料に記載

2.3 総合評価

事業者選定委員会において性能評価点を決定した後、提案価格により各グループの価格評価点と性能評価点の合計した値を総合評価点とし、合計点が最大となった提案を優秀提案として選定した。

総合評価点 = 性能評価点（加点項目審査：700点満点）+ 価格評価点（300点満点）

加点審査項目	配点	各グループの得点					
		A	B	C	D	E	F
性能評価点	700	626.50	493.00	381.50	351.00	368.00	293.75
価格評価点	300	273	280	300	300	245	300
総合評価点	1,000	899.50	773.00	681.50	651.00	613.00	593.75
順位		1	2	3	4	5	6

3. 審査結果の総評

本事業には6グループもの提案がなされたが、いずれの提案も各グループの創意工夫が随所に注ぎ込まれたものであり、本事業への熱意と各企業の技術力の高さを強く認識するものであった。

特に、耐震安全性の確保について詳細な事前検討が実施されたこと、芝生の管理を着実に実施し周辺住民との連携を確実に実施できる提案がなされたこと、独自提案の中では先進的な提案が数多く盛り込まれたことなどは、高く評価できるものである。

また、価格面においても、応募グループすべてにおいて市の予定価格を下回るものであり、設計面、建設面、維持管理面それぞれにおいて、高い品質は確保しながらも、コストダウンのための創意工夫が数多く盛り込まれたものと理解している。

提案内容の評価に際しては、事業者選定委員会として「加点すべき項目」と「加点すべきではない項目」を明確にすることとしたため、各グループ間において点数に開きのある結果となったが、実際の提案においては、いずれのグループも優れたものであった。

落札者となったグループにおいては、今回、提案をして頂いたすべてのグループを代表し、事業期間を通して「日本一の学校である」と児童生徒、市民が誇れるような学校を実現して頂く事を切にお願いしたい。

添付資料 個別講評

	A	B	C	D	E	F
事業計画全般に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。また、学校移転業務支援を提案していることが特筆される。 ・業務遂行体制については、代表企業が、PFIの実績を多数持っており、事業全体を総括することが明確である。 ・各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、セルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。 ・資本金及び劣後融資額が十分確保され、一時的な資金需要の集中に対する備えを含めて、資金計画の安定化のための方策は評価できる。 ・内部留保金の十分な確保や支払いスケジュールの工夫、追加劣後融資枠の設定等、運転資金の不足や不測の資金需要に対する工夫がみられる。 ・効果的なリスク管理体制の構築や追加的な保険の十分な付保等、リスク緩和措置については評価できる。 ・各参画企業の業績不振時におけるバックアップ体制等の方策が工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。 ・業務遂行体制については、代表企業が、海外を含めPFIの実績を相当数持っており、事業全体を総括することが明確である。 ・各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、第三者によるチェックも含めたセルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。 ・資本金及び劣後融資額が十分確保され、一時的な資金需要の集中に対する備えを含めて、資金計画の安定化のための方策が工夫されている。 ・内部留保金の十分な確保や支払いスケジュールの工夫、追加劣後融資枠の設定等、運転資金の不足や不測の資金需要に対する工夫がみられる。 ・効果的なリスク管理体制の構築や追加的な保険の十分な付保等、リスク緩和措置については評価できる。 ・各参画企業の業績不振時におけるバックアップ体制等の方策が工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。 ・業務遂行体制については、代表企業が、PFIの実績(小学校PFIの実績含む)を多数持っており、事業全体を総括することが明確である。 ・各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、第三者チェックを含めたセルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。 ・効果的なリスク管理体制の構築や追加的な保険の十分な付保等、リスク緩和措置については高く評価できる。 ・各参画企業の業績不振時におけるバックアップ体制等の方策が工夫されており、参画企業のモチベーションの維持に関する方策においても評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。 ・業務遂行体制については、代表企業が、PFIの実績を多数持っており、事業全体を総括することが明確である。 ・各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、セルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。 ・資本金及び劣後融資額が十分確保され、一時的な資金需要の集中に対する備えを含めて、資金計画の安定化のための方策が工夫されている。 ・内部留保金の十分な確保や支払いスケジュールの工夫、追加劣後融資枠の設定等、運転資金の不足や不測の資金需要に対する工夫がみられる。 ・効果的なリスク管理体制の構築や追加的な保険の十分な付保等、リスク緩和措置については評価できる。 ・各参画企業の業績不振時におけるバックアップ体制等の方策が工夫されており、参画企業のモチベーションの維持に関する方策も評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。 ・業務遂行体制については、PFIの実績はないが、代表企業が事業全体を総括することが明確である。 ・各構成員の役割と権限が企業特性に応じて分担されており、セルフモニタリングの方法が明確にされている点は評価できる。 ・資本金及び劣後融資額が十分確保され、一時的な資金需要の集中に対する備えを含めて、資金計画の安定化のための方策が工夫されている。 ・内部留保金の十分な確保や支払いスケジュールの工夫、追加劣後融資枠の設定等、運転資金の不足や不測の資金需要に対する工夫がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の基本理念を理解しており、事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業実施の基本方針及び計画が十分練られている。 ・業務遂行体制については、代表企業が、中学校PFIの実績を1件持っており、事業全体を総括することが明確である。 ・代表企業および協力企業それぞれ1社が、すべての業務を担当するため、事業遂行の実効性にやや不明な点がある。

	A	B	C	D	E	F
設計業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 校舎とグラウンドを南北に配置、校舎とグラウンド関係等、バランスの取れた配置計画となっている。 建物の配置や道路沿いの外構計画により、周辺の住宅地や街並み空間に寄与する計画となっている。 普通教室、特別教室、共用空間が利用しやすくゾーニングされており、児童・生徒・教職員の日常生活に配慮された空間となっている。 学校入り口からのアプローチ空間や広場など、小中連携や学校に来るのが楽しみとなる空間が計画されている。 南向きの普通教室が開放的で効果的な採光と通風計画がされており、親しみのある空間デザインとなっている。 管理諸室からの大人の目が行き届く配置となっており、防犯上の配慮の高い計画となっている。 廊下には展示やワークスペースの機能が付随し、明るい空間となるよう工夫され、生活機能の充実に工夫が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 吹抜け、雁行配置等の計画により、明るく、開放的な空間をつくり、また小学校、中学校がそれぞれ、コンパクトにまとめてあり、小学校、中学校、共用ゾーンが明快となっている。 普通教室、特別教室、共用空間が利用しやすくゾーニングされており、児童・生徒・教職員の日常生活に配慮された空間となっている。 校門から小学校、中学校の昇降口まで通路が地域の気候に配慮した計画となっている。 1階共用周りの空間、各階の吹抜け、外部テラスの設置等工夫が凝らされており、美しく豊かな環境となるよう計画されている。 明快な二方向避難が確保され、児童・生徒の災害時の避難安全性に配慮されている。 建築的な工夫や敷地境界上の緑地を配置、高さの低減の配慮することで周辺住宅地への配慮がなされた計画となっている。 セキュリティレベルに応じてカメラつきインターホン、監視カメラ等の監視設備や保安警備に配慮した計画となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 昇降口を中心にした明快なゾーニングとなっており、利用しやすいまとまった配置となっている。 小学校の諸室を3Fまでと計画し、上下移動配慮され、利用しやすいゾーニングとなっており、また児童・生徒の増加に対する計画上の配慮がされている。 建築的な工夫と敷地境界上の整備により、親しまれる工夫など、近隣への圧迫感の低減等の配慮がされている。 吹き抜け、雁行等の手法を用い、明るく開放的となるよう工夫され、児童・生徒の生活環境が充実し、豊かな空間に計画されている。 オープンスペースの空間やテラス等ゆとりのある空間が工夫がされ、またテラスに面したメディアセンターやランチルーム等各階での小中連携に工夫されている。 内装材に木材を多く使用し、自然との共生に配慮した工夫が凝らされている。 免震構造を採用することで、地震に対する高い安全性を確保し、児童・生徒の安全性に配慮した計画となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 南向きの教室や吹抜け空間を配することで、教室、オープンスペースが明るく、開放的な学校空間を構成している。また、生徒・児童たちが登校を楽しみとする学校づくりに寄与する空間づくりとなっている。 建物の配置や玄関前広場により、周辺の住宅地や街並み空間に寄与する計画となっている。 校舎内は、普通教室とオープンスペース、作業コーナー等の多様な空間を構成し、児童・生徒が一日の大半を過ごす豊かな空間が構成されている。 免震構造を採用することで、地震に対する高い安全性を確保し、避難バルコニーを設けることで災害時の避難に配慮した計画となっている。 内装材に杉や檜などの富山県産の木材を多く使用し、自然との共生に配慮した工夫が凝らされている。 災害時の受け入れとして、アリーナ、備蓄倉庫など配慮がなされている。 小学校の一二年生の普通教室が上層階に配置されており、動線上の懸念がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の諸室を3Fまでと計画し、児童の負担軽減に配慮されており、特に小学校1年生の普通教室の外部とのつながりの配慮がされた計画となっている。 体育館を校舎が取り囲む形状とし、敷地東側に集約することで、北側住宅地への圧迫感を低減させる計画となっている。 天井、体育館壁面等、内装材に木材を多く使用し、自然との共生に配慮した工夫が凝らされている。 免震構造を採用することで、地震に対する高い安全性を確保し、児童・生徒の安全性に配慮した計画となっている。 オープンスペース側、廊下側に対する採光、通風の不足が懸念された。 中学校の普通教室の半分は東向きであり、日照面での懸念がある。 中学校体育館が4階であり避難面での懸念がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎とグラウンドを南北に配置、校舎とグラウンド関係等、バランスの取れた配置計画となっている。 建物の配置や外構計画により、周辺の住宅地や街並み空間に寄与する計画となっている。 建築的な工夫や敷地境界上の緑地を配置、高さの低減の配慮することで周辺住宅地への配慮がなされた計画となっている。 小学校と中学校の体育館の一体利用や体育を通じた小中連携が可能となる提案がなされている。 オープンスペースに加えて廊下が確保されおり、児童、生徒の活動に配慮した空間の工夫が凝らされている。 小学校、中学校の各普通教室と特別教室の配置等、利用しやすいまとまった配置計画となっている。 内装材に木材を多く使用し、自然との共生に配慮した工夫がみられる。

	A	B	C	D	E	F
設計業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・普通教室とオープンスペースの使い方等の工夫がされている。また、ランチルームを中心とした家庭科教室、調理教室、音楽教室（共用）、さらにプールとの一体利用の工夫がされている。 ・メディアセンター、ランチルームを中心とした各種教室、テラスや上下階との視線による認識等、小中連携に工夫がされている。 ・セキュリティレベル別に細やかな保安警備や人感センサー、監視カメラ等、高い保安警備の計画がされている。 ・内装材等に富山県産の木材を多く使用し、自然との共生に配慮した工夫が凝らされている。 ・免震構造を採用することで、地震に対する高い安全性を確保し、児童・生徒の安全性に配慮した計画となっている。 ・吹き抜けの落下防止さく窓開閉方式等、児童・生徒に対するきめ細かい安全配慮がされている。 ・小学校体育館の前室空間が十分ではなく利用面での懸念がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内装材に富山県産の木材を多く使用し、自然との共生に配慮した工夫が凝らされている。 ・外周緑地等の植栽やビオトープ空間を整備等、外構計画に配慮が見られた。 ・制震構造を採用しており、免震構造に比較して地震安全性について優位とはならない計画である。 ・小学校普通教室の前面空間が隣接する高校の敷地となるため、将来、閉鎖的な空間になる可能性が指摘された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場の両翼の長さが確保される等、運動、競技スペースが確保されている。 ・校舎、体育館が敷地ぎりぎりの配置となっており、建物配置面で懸念がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の特別教室と普通教室との階が離れており、動線上の懸念がある。 ・中学校特別教室などの廊下に採光がなく、室内環境上の懸念がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校普通教室の前面空間が隣接する高校の敷地となるため、将来、閉鎖的な空間になる可能性が指摘された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校共に十分な屋内運動場の面積が確保されている。 ・耐震構造と制震構造の組合せとなっており、免震構造の優位性が指摘された。 ・小学校の普通教室の一部が東向きであり、日照面での懸念がある。 ・ランチルーム等が北側に配置されており、室内環境上の懸念がある。

	A	B	C	D	E	F
建設業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 設計から施工まで一貫した情報管理によりPFIのメリットを生かし建物完成時期に余裕を持たせている計画は、評価できる。 移転に対する配慮がなされており、多面的に検討がなされている点が評価できる。 建設段階のリスクに対する予防的措置の視点での提案がなされている点が評価できる。 主に工事車両の出入りや仮設機材の配置において周辺へ配慮した具体的かつ適切な提案がなされている点は、評価できる。 近隣への工事の影響を軽減し、実現するための具体的な方策がしめされている点が評価できる。 周辺環境の向上方策を提案されている点は、評価できる。 環境への配慮事項に対する具体的な目標が掲げられ、達成するための手段についても提案されている点は、評価できる。 周辺への影響を低減する提案がなされており、これを実現する方策が提案されている点は、評価できる。 解体工事による車両通行の影響低減について提案されている点が評価できる。 有害物質への対応やリサイクル推進のための機材導入など具体的な提案がなされている点は評価できる。 現状の植栽・石碑等の活用が提案されている点は評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 設計から施工まで一貫した情報管理によりPFIのメリットを生かし建物完成時期に余裕を持たせている計画は、評価できる。 周辺への配慮について具体的かつ適切な提案がなされている点は、評価できる。 環境に配慮した材料を使用する計画となっている点が評価できる。 近隣への騒音低減の具体的な方策が提案されている点が評価できる。 有害物質への対応やリサイクル推進のための機材導入など具体的な提案がされている点は評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 設計から施工まで一貫した情報管理によりPFIのメリットを生かし建物完成時期に余裕を持たせている計画は、評価できる。 主に仮設機材の配置において周辺へ配慮した具体的かつ適切な提案がなされている点は、評価できる。 周辺への影響を低減する提案がなされており、これを実現する方策が提案されている点は、評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 設計から施工まで一貫した情報管理によりPFIのメリットを生かし建物完成時期に余裕を持たせている計画は、評価できる。 事業を円滑にすすめるための、体制構築について具体的な提案がなされていることは、評価できる。 リサイクル推進のための体制についての提案は、評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル実施のための具体的な計画がなされ環境へ配慮しつつ、工期短縮に配慮している点は、評価できる。 非常時、緊急時の対応方法が具体的かつ効果的な提案がなされている点は評価できる。 事業を円滑にすすめるための、体制構築について具体的な提案がなされていることは、評価できる。 周辺への配慮について具体的かつ適切な提案がなされている点は、評価できる。 建設現場の透明性確保のための具体的な方策について提案されている点は、評価できる。 環境への配慮事項に対する具体的な目標が掲げられ、達成するための手段についても提案されている点は、評価できる。 近隣への騒音低減の具体的な方策が提案されている点が評価できる。 解体工事に伴う騒音振動などを低減する具体的な方策が提案され、これらの提案を実現できる具体的な方策が提案されている点は、評価できる。 周辺への騒音に配慮したリサイクル推進策は、工夫されているものであり評価できる。 現状の植栽・記念樹へ配慮がなされている点は評価できる。 廃材を用いた再利用について、具体的に提案されている点は、評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 主に工事車両通行について周辺へ配慮した具体的かつ適切な提案がなされている点は、評価できる。 建設現場の透明性確保のための具体的な方策について提案されている点は、評価できる。 解体工事を早期に完了する手段が提案され新築工事に早期着手できる計画となっている点は、評価できる。 工事にたいする周辺住民の声を継続的に聞く姿勢があり、具体的な提案がなされている点は、評価できる。

	A	B	C	D	E	F
維持管理業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理コスト低減に向けエネルギーを管理するシステムの導入について提案されている点は、評価できる。 維持管理に関する業務執行体制が明確であるとともに、地域との連携を積極的に提案されている点が評価できる。 利用者側に立ち業務改善する方が提案されている点は、評価できる。 建築物保守管理業務について、具体的な遂行計画と対応プロセスが明確に提案されている点は、評価できる。 建築物の巡視計画が、適切に計画されており市をサポートすることが期待される点が評価できる。 建築設備保守管理業務について、具体的な業務内容が明確である。また、監視、診断方法について工夫されている。 芝の品質を確保するための具体的な方が提案されているとともに、芝管理アドバイザーについて信頼性の高い提案となっている点が評価できる。 防犯・警備業務について、綿密に異常がないことを確認できる提案となっている点が評価できる。 効果的な緊急避難経路について提案されているとともに機能維持の提案も合わせてなされている点が評価できる。 長期修繕計画について、詳細に検討されており、診断方法や診断結果の活用方法に工夫があり施設の機能維持が適切にできるような提案がなされている点が評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理コスト低減に向け施設やエネルギーを管理するシステムの導入について提案されている点は、評価できる。 維持管理業務に関する業務執行体制が明確であり関係者の調整方法について具体的方が示されている点は、評価できる。 建築物保守管理業務に関する実施体制が明確であることに加え、緊急時や非常時の事前の対策が具体的である点は、評価できる。 建築設備保守管理業務について、具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であるとともに、異常発生 の把握と対応方法について具体的に提案されている点が評価できる。 給食室の設備関係のメンテナンス計画が具体的に提案されている点が評価できる。 外構等維持管理業務について、具体的な遂行計画が提案されている点が評価できる。 外構を生かした提案について学校側へのアドバイスや病虫害対策など具体的かつ有効な提案がなされている点は評価できる。 地域での芝管理を定着させる具体的な方策について工夫されている。 長期修繕計画について具体的かつ詳細な計画が提案されている点が評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理コスト低減に向けエネルギーを管理するシステムの導入について提案されている点は、評価できる。 維持管理に関する業務執行体制が明確であるとともに、維持管理業務の質の確保について工夫されている。 建築物保守管理業務について、具体的な遂行計画と対応プロセスが明確に提案されている点は、評価できる。 建築物保守管理業務について、迅速に対応するための具体的な方が提案されている。また、業務改善の方策についても提案されている点について評価できる。 建築設備保守管理業務について、具体的な業務内容が明確であり、業務改善方が提案されている点は評価できる。 緊急時の対応方策について、迅速かつ効果的な提案がなされている点が評価できる。 長期修繕計画について日常点検から長期修繕計画まで詳細な計画がなされている点に加え施設の機能維持の対象期間を長期間とする工夫がなされている点が評価できる。 修繕業務実施時の学校施設の利用面への影響を低減させる方策について具体的に提案されている点が評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理コスト低減に向け施設やエネルギーを管理するシステムの導入について提案されている点は、評価できる。 芝の維持管理に際して、児童、生徒への健康面に配慮した計画となっている点は、評価できる。 建築物保守管理業務について、具体的な遂行計画と対応プロセスが明確に提案されている点は、評価できる。 建築設備保守管理業務について、具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であるとともに、異常発生 の把握と対応方法について具体的に提案されている点が評価できる。 外構等維持管理業務について、具体的な遂行計画が提案されている点が評価できる。 芝生の維持管理について信頼できる体制の確立を提案されている点は評価できる。 防火、防災対策として避難経路を確保するとともに、諸室配置について配慮されている点が評価できる。 事業期間終了後についても配慮がなされた提案となっている点が評価できる。 利用面の変化に配慮した提案となっている点が評価できる。 修繕業務実施時の学校施設の利用面への影響を低減させる方策について具体的に提案されている点が評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理コスト低減に向けエネルギーを管理するシステムの導入について提案されている点は、評価できる。 維持管理に関する業務執行体制が明確であるとともに、地域との連携を積極的に提案されている点が評価できる。 建築物保守管理業務について確実に業務を実施する方策について提案されている点は、評価できる。 建築設備保守管理業務について、具体的な遂行計画と対応プロセスが明確であるとともに、異常発生 の把握と対応方法について具体的に提案されている点が評価できる。 環境教育にも活用できる装置について長期間にわたる責任分担を明記されていることは評価できる。 地域での芝管理を定着させる具体的な方策について工夫されている。 長期修繕計画について詳細に計画されている点に加え、市へのサポート方策について提案がなされている点が評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理業務に関する各種調整や業務改善のための具体的な方が提案されていることは、評価できる。 建築物保守管理業務に関し、緊急時や非常時における連絡体制について工夫がある。 建築設備保守管理業務について、具体的な業務内容が明確である点は評価できる。 ガラスの清掃頻度を低減できる具体的な提案がなされている点は、評価できる。 長期修繕計画について詳細に計画されている点が評価できる。

	A	B	C	D	E	F
・ 独自提案に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った独自提案が具体的かつ創造性に富んでおり、高く評価できる。 ・地域経済に対して十分に配慮されており、地産地消の概念を取り入れた具体的な計画が提案されている点は評価でき、かつ、地域社会における文化の育成や今後の地域発展に向けた方策が十分に練られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った独自提案が具体的であり、評価できる。 ・地域経済に対して十分に配慮されており、具体的な計画が提案されている点は評価でき、かつ、地域社会における文化の育成や今後の地域発展に向けた方策が練られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った独自提案が具体的であり、高く評価できる。 ・地域経済に対して十分に配慮されており、地産地消の概念を取り入れた具体的な計画が提案されている点は評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った独自提案にやや工夫がみられる。 ・地域経済に対して十分に配慮されており、地産地消の概念を取り入れた具体的な計画が提案されている点は評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った独自提案が具体的かつ創造性に富んでおり、高く評価できる。 ・地域経済に対して十分に配慮されており、地産地消の概念を取り入れた具体的な計画が提案されている点は評価でき、かつ、地域社会における文化の育成や今後の地域発展に向けた方策が十分に練られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のノウハウやアイデア、資金力等に基づいて、本事業の主旨に沿った独自提案にやや工夫がみられる。 ・地域経済に対しては、ある程度、配慮されている程度である。